

門真市公共下水道事業経営戦略の中間見直しについて

○概要

令和2（2020）年3月に策定した「門真市公共下水道事業経営戦略」（以下「経営戦略」という。）については、令和6（2024）年度が計画期間の中間年度になることから、経営環境の変化に適切に対応しながら、より一層の経営基盤の強化を図るため、総合的な中間見直し（門真市上下水道事業経営審議会（以下「審議会」という。）による外部評価）を行うものです。

○中間見直しの範囲（基本的な考え方）

- ①令和3（2021）年1月に改定した下水道使用料につき、改定が必要であるか検証を行います。
- ②下水道使用料水準の検証結果及び経営戦略策定後の各施策の進捗状況等を踏まえ、経営戦略に掲載している各事業計画、経営指標、財政計画を中心に、必要な事項の改正を行います（経営戦略の基本理念については、計画期間全体における公共下水道事業の根幹となる姿勢を示すものであるため、原則として変更しません）。

○中間見直しのスケジュール

中間見直しに当たっての主なスケジュールは以下のとおりです。

(1)下水道使用料の改定必要性に係る検証（令和6年1月～）

令和6（2024）年度当初予算編成及び令和5（2023）年度決算を踏まえた財政計画に基づき、下水道使用料の改定必要性について検証し、方向性を判断します（今回は改定不要の見通し）。

(2)改定方針、委託業者選定、審議会委員委嘱関係（令和6年4月～7月）

8月に第1回審議会を開催します。

それに先立ち、当改定方針の作成、経営戦略改定の支援業務に係る委託業者の選定、審議会委員の選定（各委員への審議会の開催目的等の事前説明）を行います。

(3)中間見直し案（審議会資料）の作成（令和6年4月～審議会開催時期）

下水道使用料の改定必要性に係る検証についての資料、各施策の進捗状況、公共下水道事業を取り巻く状況（人口動態、資産の改築・更新、広域化、PPP/PFIの活用等）を踏まえ、中間見直し案（審議会資料）を作成します。

(4)審議会の開催（令和6年8月～令和7年3月）

上下水道事業経営審議会の会議を4回開催し、中間見直しに係る審議を行います。答申結果を踏まえ、令和6（2024）年度中に経営戦略（改定版）を完成します。

《審議会開催スケジュール》

時期		主な審議内容（予定）
8月	第1回	諮問、改定方針等の説明 経営戦略に基づくこれまでの各施策の実施内容、経営指標の説明
～1月	第2回	中間見直し案等の審議
	第3回	下水道使用料改定必要性の検証、中間見直し案等の審議、パブリックコメントの実施について
～3月	第4回	パブリックコメントの結果について、答申